

平成25年

秋

こらぼ

Vol.8



ポレポレ ECO まつり

はじめに

猛暑が続き、9月になっても暑さが続いていましたが、ようやく秋の気配が感じられるようになりました。

みなさまへのご挨拶が大変遅くなってしまいましたが、去る6月、長年こらぼ大森の運営に尽力して来られた後藤三郎前理事長の後を受けて、特定非営利活動法人大森コラボレーションの理事長になりました齋藤十四男です。こらぼ大森は今年10年の節目を迎え、指定管理者として運営を任されている当法人もこの節目を機に新たな一步を踏み出したいと考えています。

複合施設の特徴をプラスに反映させて、職員とともに工夫をしていきたいと考えます。利用くださる皆さまの声を聞き、真摯に受け止めていきます。地域

の皆さん、区民活動をする方々が、それぞれ自分たちの拠点施設と位置付けてくださる、使いやすい場になることを願っています。

とはいえ、老朽化した施設や、既存のものを使わなければならない制約の中で、どれだけ地域の方々の要望に応え、多くの方にとって必要な施設になることが出来るか？試行錯誤の日々です。そのためにも、皆さんのご意見が重要です。寄せていただいたご意見をしっかりと反映させられるよう、運営責任を担う理事会が一体となって取り組みます。

これからも、こらぼ大森を活用いただき、また、応援ください。よろしくお願いします。

特定非営利活動法人大森コラボレーション
理事長 齋藤十四男

大田区老連輪投げ大会



区老連大会優勝を目標に、練習に励んでおります。

大田区老人クラブ連合会輪投げ大会、毎年6月に行われ、参加40チームで競います。上位8位までが、城南地区(渋谷・目黒・品川・世田谷・大田・各区)交流大会(参加40チーム)に出場権を得ます、又、優勝・準優勝の2チームは、23区市町村等全体の東京都の大会に出場できます。

【競技方法】得点盤(600×600)に1点～9点迄の9本の棒が設置され、投じる輪が9個、1チーム選手5名の合計点が、チームの得点となります。

こらば大森体育館で毎週月曜日午前中練習に励んでおります、大森3丁目連合町会の老人クラブ、「大寿会第2クラブA・B」チーム「大寿会第3クラブ」の三チーム約20名で、何時も悲喜交々の叫び合いです、第2クラブの「Aチーム」は、区老連大会の優勝競いの常連で、過去数回優勝しております。

又、第3クラブは、三位競いの常連ですが、準優勝の経験も有ります。

今年も11月に城南地区交流大会があり、三チーム揃って出場致します。

★どの様な効果があるか。

- ①「闘争(競)心」得点の争い、負けじ魂。
- ②「頭の回転」得点数を暗算で+計算する。
- ③「体の運動」輪投げ、輪拾い、屈伸運動。
- ④「友愛心」 チーム愛、友愛の交流精神。

大寿会第三クラブ 会長 長谷川直行



60歳からの健康スローピッチソフトボール

メイジャマクレ大田



安全に配慮しながら楽しんでいます。

スローピッチソフトボールを楽しむメイジャマクレ大田の活動は11年目を迎え、「健康・生きがい・仲間づくり」の旗のもと地元を中心に都内・川崎・横浜などからも仲間が集まっています。とはいえ10年を超えメンバーは70代から80代へとなり、60代のメンバーの募集に力をいれております。



60歳からとなっておりますが、女性は30歳から、男性も55歳から参加することが出来ます。従来のスポーツサークルと違い、ソフトボールは未経験という方、キャッチボールは何十年

ぶりという方もたくさんメンバーにいて楽しんでおります。誰でもが楽しめる安全に配慮した手軽なスポーツです。チームもメイジャマクレ大田・大田ビックバード・東京ゲンキーズと3チームあり、それぞれ60代・70代のチームがあり、現在6チームです。チーム構成は男女混合のチームもあります。



【練習日】 水曜日・土曜日・日曜日

【場 所】 こらぼ大森・ふれあい蓮沼・旧羽田旭小学校

【リーグ戦】 月1回(京浜湘南リーグ)60代、70代チーム(8チーム)

【遠征試合】 年 2-4回(国内各地)

【海外遠征】 台湾・ハワイ

【会 費】 月1000円

【保 険】 月250円(任意)

少年サッカーチーム

こらぼ大森のグラウンドでは、ほぼ毎日少年サッカーチームの練習が行われています。ウィークデーに定期的に使用しているのが3チーム。そのほかに、週末に毎月練習するチームが5つあります。小学生が中心ですが、幼稚園児が参加するチームもあります。

今回は、その中の4チームが、紹介文を寄せてくださいました。



開桜フットボールクラブ

1989年4月、旧大森第二小学校のサッカークラブとして小学校の児童を中心とした健全育成の一環として設立されました。平成14年4月に少子化の影響を受けて旧大森第二小、大森第六小が統廃合となり、より地域に根ざしたクラブ作りを目指し、チーム名、運営体制も一進し、現在は地域スポーツクラブとして小学1年～小学6年生（6歳～12歳）までの100名以上の少年・少女が在籍し、サッカーを通して人間形成・選手育成を念頭に掲げ活動しています。

【チームの特徴】「一人一人がサッカーを楽しみ、うまくなる。上手くなって将来もずっとサッカーを楽しもう」です。特に子どもたちが社会へ進んでいく中で身につけていかななくてはならない（自立心・自律心・協調性・社会性）を考え、指導にあたっております。

こらぼ大森グラウンド利用状況：月4～5回毎週金曜日 随時クラブ会員募集中☆対象：小学1年～5年

体験練習、見学を希望される方は担当者まで。 担当：森山（もりやま） 携帯：090-8877-2617 E-mail：kaiofcmori0917@gmail.com

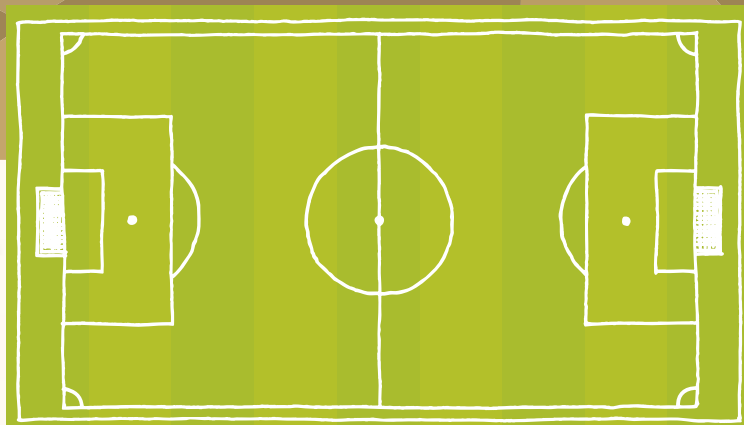


あさまサッカークラブ

本クラブは2000年より浅間幼稚園の園児を中心に4歳から12歳までの100人以上の子ども達で活動しております。サッカーを通じて、いろいろな運動を行い健全な基礎体力の向上と健康の保持増進ならびに団体競技において仲間と協力し合い協調性を養い健全な精神の育成を目的としています。

指導にあたっては年齢や発育段階に応じたプログラムを導入し子ども達が楽しんで、のびのびとサッカーがプレーできるように心がけております。こらぼ大森のグラウンドでは開設当初より小学生クラスを中心に活用させて頂いております。土のグラウンドから天然芝にかわり、すり傷等の怪我もなくなり、緑にも囲まれ子ども達は思いっきり練習に打ち込めるようになりました。

今後も芝刈りを子ども達と一緒に رفتたり等、緑に触れ合いながらサッカーをしていきたいと思ひます。



大森フットボールクラブ

大田区を中心に活動しているサッカークラブ、一般社団法人大森フットボールクラブ、通称大森 FC です。小学生から社会人まで全てのカテゴリのチームを保有していること、コーチングスタッフ全員がプロサッカーコーチであるという指導力の高さがクラブの特徴です。こらば大森では毎週火曜日にサッカースクールを開催しています。幼稚園生から小学4年生までのクラスと、都内でも珍しい GK 専門スクール(小学3～6年生対象)を開催しています。また、月曜日・木曜日も別会場にてスクール開催しております。無料体験参加を随時受け付けておりますので、ご興味持って頂きました方は是非一度ご参加下さい。

サッカースクール問い合わせ先: school@ohmori-fc.com 公式サイト: <http://www.ohmori-fc.com>



入二フットボールクラブ

入二 FC は創立 1996 年、入二小学校の児童対象の少年サッカークラブとしてスタートしました。その後、他校の児童も入会するようになり、現在は入二小のほか入四小、梅田小、馬二小を中心に近隣の多くの小学校の会員がいます。

現在の会員数は年長から6年生まで合計145人、大田区では有数の規模を誇っています。練習は週末をメインにし、平日にも練習も行っています。

大田区サッカー協会、東京都少年サッカー連盟主催の公式戦のほか、練習試合が多いことも入二 FC の特色になっています。近年は都大会の常連チームになるほど強いクラブになりました。こらば大森は、毎月2～3回土曜日のグラウンドと毎週水曜日の体育館を使わせていただいています。クラブの詳細、入会方法などはウェブサイトをご覧ください。また、活動状況がわかるブログも合わせてご覧ください。

ウェブサイト: <http://www.iri2fc.com/> ブログ: <http://www.iri2fc.net/ablog/>



こらぼを支えるボランティア

「笑顔と笑顔のキャッチボール」

私は5年前に声をかけていただいて、こらぼで企画運営している「だれでもコンサート」の司会進行役のボランティアとして参加致しました。毎回、プロやアマチュアの演奏者をお迎えして、約2時間の活気に溢れたコンサートが開かれています。

私が20代の時、勤務していた幼稚園の園長は知的ハンディを持つ双子の父親でもありました。その園長から「幼稚園は、社会の縮図です。選ばれた人だけが入るのではなく、目の不自由な人、手足の不自由な人、言葉が話せない人…様々な人が共に生きていく。幼児教育は、その事を幼児期から体験して学んでいく大切な役目があります。」と常に語っておられました。

その信念を実践して、私の担任したクラスにもK君という言葉が話せない自閉症児がいました。そのK君にクラスの女兒は、一生懸命話しかけていました。ある朝登園してきた

Y子ちゃんが「先生!私ね、夕べK君の夢を見たの。K君がね、お話していたんだよ!!」と嬉しそうに話してくれました。園長の「共に育つ」とはこのことなのだと感じました。この体験から、人形療法にも使われる「腹話術」を学び、現在に至りました。

「だれでもコンサート」には身体の不自由な方も、又乳幼児も参加しています。そこで、人形の「信ちゃん」や「ラッキー」で話しかけていくと不思議に皆さんから、笑顔が返って来ました。参加者全員が、歌と笑顔でキャッチボールが出来て自然に明るい気持ちになり、互いに元気を「お土産」に散会していきました。

現在は、館内の「子ども交流センター」で乳幼児の親子の遊びや工作、育児の相談等を担当しております。

「こらぼ」は正に「社会の縮図」だと思います。乳幼児から高齢者迄、共に育ち合い支え合い、日々互いの笑顔と笑顔が交流する場所になっています。この場所を、これからも沢山の人が利用して、癒しと活力の源と成りますように願っております。

子ども交流センター「ほかほか」&「ラッキータイム」担当 佐藤 道子



活動団体紹介

親子で一緒に「お金の寺子屋」!

「親子一緒にやりくりの達人を目指そう!」

すまいるFPは、大田区で平成22年から活動を開始、会員はファイナンシャル・プランナーが中心となり「親子のためのお金の学び」の普及活動をしている任意団体です。

平成24年度から大田区地域力応援基金助成金事業として小学生の親子対象に「親子で学ぶこづかいゲーム」とお母さん向け「家計管理セミナー」を開催しています。



ゲームは、1ヶ月の行動予定から、予算をたて親子でおこづかいの金額を決める話し合いから始まります。おこづかいは家計から子どもに任せるお金と位置づけ、買い物には必要な物と欲しい物があること、「今買う」「後で買う」「買わない」と考え1ヶ月間のやりくり体験をします。おこづかい帳へ記入しながら進むのでおこづかい帳のつけ方をマスターす

ることができます。後半ではおこづかい帳を使って買い物を一つ一つ振り返ります。振り返りは金銭感覚を養い、やりくりの基礎となる大切なポイントとなります。

ゲーム後の親向けミニセミナーでは、家庭でできるお金の教育のコツを具体的にお話ししています。



親対象の「家計管理セミナー」では、親もやりくりについて学びます。簡単にできる家計管理の方法、必ず準備しておきたい教育費についてご自身の生活に取り入れられるよう工夫をしています。

親子一緒に学ぶことで、お金の話をタブーにしない、気軽にお金の話ができる環境作りと、生きる力の一つである「限られたお金をやりくりする力」の普及活動を継続していきます。

この活動が大田区から始まり、多くの子ども達と子育てしている方々が気軽に学べる環境が整うよう活動が広がることを目標としています。

すまいるFP 代表 大即富士子



「第 10 回こらぼ大森夏まつり」



今年は、8月4日(日)に、第10回こらぼ大森夏まつりを開催しました。

直前まで天候が心配され、開会式直前にとおり雨に見舞われましたが、その後は天気も回復し、無事にプログラムを進めることができました。

今年も、元気な子ども交流センターの子どもたちのよさこいソーランで幕を開けました。開会式では、松原大田区長や鳴嶋亨郎大森西地区自治会連合会長などの祝辞をいただきました。

10回目という記念の今年、第1回で登場したNPO法人東京シューレの子どもたちが手作りしたミニトレインが再登場して、参加者の人気を集めました。こらぼ大森の開設当時を思い出す、ミニトレインの出展とあわせて、温故知新の言葉ではありませんが、新規団体の出展もあり、こらぼ大森を利用してくださる皆さんの広がりを感じました。



校舎棟では、いろいろなワークショップが行われました。子どもたちの自由研究に役立つ「リサイクルって どうなってるの?」(NPO 法人東京城南環境カウンセラー協

議会)や「パズルであそぼう!」(NPO 法人大田教育支援の会)、「凧をつくろう」(公益社団法人大田区シルバー人材センター)など、グラウンドに負けず、楽しく盛り上がりました。作った凧をさっそくグラウンドで上げる光景もあちこちで見られました。

また、昨年実施した、こらぼ大森へのメッセージボードを今年も皆さんに参加いただいて作りました。メッセージを書いてくださった方には、福引券を差し上げ、385名の方が参加してくださいました。閉会前の福引タイムでは、協賛いただいた、置賜地場産業センター、ヤクルト、マシュマロモンスターの各団体・企業からの賞品を目指して、たくさんの皆さんが一喜一憂、さらにホットな一日になりました。

今年の参加者は1,200名。猛暑のこの夏としては、気温30度前後で比較的過ごしやすかったせいか、昨年より多く参加していただきました。ご参加いただいたみなさま、ボランティアに協力いただいたみなさま、ご協賛いただいたみなさま、この場をお借りして、改めてお礼申し上げます。





2013 年イベントスケジュール(10 月～12 月)

※日程は事情により変更する場合があります。詳しくはお問い合わせください。

10 月			
5 日(土)	施設利用抽選日		A
6 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
12 日(土)	絵手紙教室		B
15 日(火)	健康チェック		E
17 日(木)	草木染めワークショップ	★	D
19 日(土)	折り紙教室		B
25 日(金)	ビーズ教室	★	D
25 日(金)	利用者交流会		A
26 日(土)	絵本の日		D
27 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
29 日(火)	リフレクソロジー	★	D

12 月			
7 日(土)	だれでもコンサート その 35		B
8 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
10 日(火)	リフレクソロジー	★	D
14 日(土)	絵手紙教室		B
15 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
17 日(火)	健康チェック		E
19 日(木)	草木染めワークショップ	★	D
20 日(金)	ビーズ教室	★	D
21 日(土)	折り紙教室		B
21 日(土)	絵本の日		D
27 日(金)	大そうじ&焼き芋	★	C

11 月			
2 日(土)	会食会	★	F
3 日(日)、4 日(月)	ポレポレ ECO まつり		C
9 日(土)	絵手紙教室		B
14 日(木)	アロマハンドクリーム教室	★	D
16 日(土)	折り紙教室		B
16 日(土)	木の実拾い遠足	★	C
17 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
19 日(火)	健康チェック		E
19 日(火)	リフレクソロジー	★	D
21 日(木)	草木染めワークショップ	★	D
22 日(金)	ビーズ教室	★	D
24 日(日)	いろいろスポーツ教室	★	G
28 日(木)	アロマハンドクリーム教室	★	D
30 日(土)	絵本の日		D

毎週火曜日	大人のやさしいバレエサロン	G
毎週土曜日	福祉エアロビクス教室	B

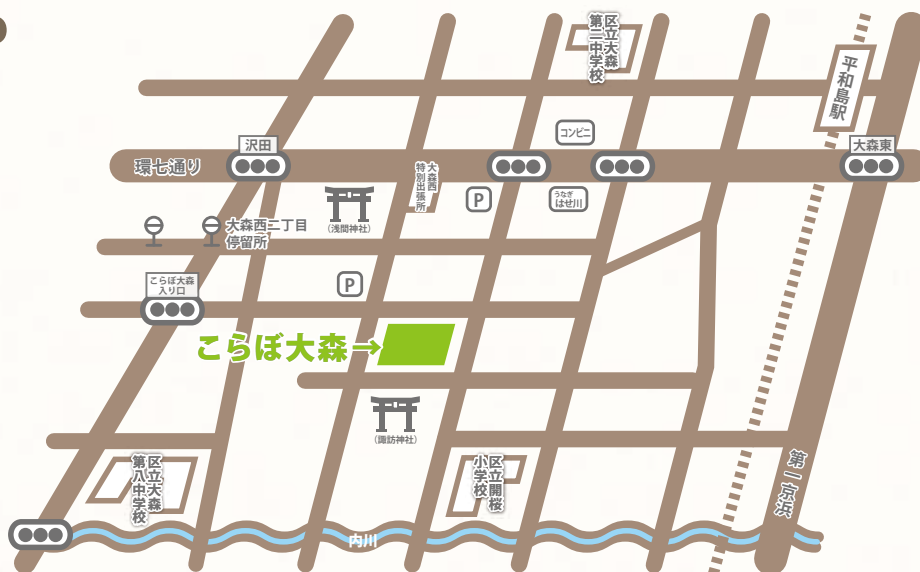
※12 月 29 日(日)から 1 月 3 日(金)まで休館
情報交流室Ⅱのみ、12 月 28 日(土)から 1 月 6 日(月)まで休みます。

★印は要事前予約となっております。一度お問い合わせください。

【お問い合わせ】

A：こらぼ大森 03-5753-6616
B：大森コラボレーション 03-5753-7884
C：子ども交流センター 03-5753-6801
D：情報交流室Ⅱ(おおたOrganicFarm) 03-3763-7314
E：城南保健生活協同組合・野口 03-3762-0266
F：食事サービス連絡会・村山 03-3742-5507
G：日本スポーツ文化創造協議会 03-3762-4107

MAP



【最寄駅】京急・平和島駅下車 徒歩 8 分

JR 大森駅東口及び JR 蒲田駅東口から京急バス(森 50 系統バス)大森西二丁目停留所下車 徒歩 5 分

〒143-0015 東京都大田区大森西 2 丁目 16-2 電話 03-5753-6616 FAX03-5753-6560 (こらぼ大森)